

2026年7月7日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

『SBI・ピクテ資源国通貨プレミアムファンド (年4回決算型)』設定のお知らせ
 ～資源国の成長力と通貨価値上昇期待に着目 資源国通貨建て債券と金へ分散投資～

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社は、資源国※1の通貨価値上昇期待と相対的に高い金利水準に着目し、資源国通貨建てのソブリン債券※2および準ソブリン債券※2に加え、金※3の現物にも分散投資を行う公募投資信託『SBI・ピクテ資源国通貨プレミアムファンド (年4回決算型)』(愛称: グローバル資源プレミアム、以下「本ファンド」)を2026年8月6日(木)に設定し、運用を開始いたします。

ファンド名	SBI・ピクテ資源国通貨プレミアムファンド (年4回決算型) (愛称: グローバル資源プレミアム)
実質的な負担 (年率・税込)	年0.991%程度
決算日	原則として、毎年2月、5月、8月、11月の各15日 休業日の場合は翌営業日
NISA対応	「成長投資枠」対象 (予定)
当初申込期間	2026年7月23日(木)～2026年8月5日(水) (予定)

足もとの世界の株式市場ではAI・半導体関連銘柄への資金集中が続く一方、世界的な人口増加や新興国の経済成長、さらにエネルギー転換やインフラ投資の拡大を背景として、中長期的な資源需要の拡大が期待されています。こうした環境下では、資源価格の上昇が資源国※1の経済や通貨を支える要因となることが期待されており、資源国通貨は次の成長領域への投資先として注目されています。

また、資源国※1の多くは相対的に高い政策金利を維持しており、魅力的な利回り水準を享受できる投資環境が続いています。さらに、日本円や米ドルなど主要通貨とは異なる値動きをする資源国通貨へ投資することで、通貨分散によるポートフォリオの安定化も期待できます。

本ファンドは、プライベートバンクをルーツに持つ世界有数の独立系資産運用グループであるピクテ・グループ(以下「ピクテ」)が運用する投資信託証券を通じて、主として新興国を中心とした資源国※1の現地通貨建てソブリン債券※2および準ソブリン債券※2に実質的に投資します。資源国通貨への投資を通じて、高水準のインカムゲインに加え、通貨価値上昇による収益の獲得をめざします。さらに、金※3を組み入れることで、インフレや地政学リスクへの備えに加え、株式・債券とは異なる値動きを活用した分散効果を取り込み、中長期的な資産価値の向上をめざします。

運用にあたっては、ピクテが長年培ってきた「資産保全」のノウハウを活用し、信用リスクを抑制しながら安定的なインカムゲインと資産成長の両立を目指します。

信託報酬は、資源国※1の債券を主な投資対象とするアクティブファンドとしては最低※4となる、年率0.991%（税込）程度を実現しています。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供するとともに、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

- ※1 投資時点で、エネルギー資源、鉱物資源、食糧・食料資源等の資源を産出する国で、その資源がその国の経済、日本の経済あるいは世界の経済に影響を与えると考えられる国と定義。
- ※2 ソブリン債券：各国の中央政府やそれに準ずる機関が発行する債券の総称。準ソブリン債券：各国の中央政府やそれに準ずる機関が株式等資本の過半数を直接・間接的に保有し、実質的に支配している企業が発行する債券。本ファンドではルクセンブルグ籍外国投資信託『ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド - 資源国ソブリン・ファンド クラスP分配型受益証券』に投資します。
- ※3 スイス籍外国投資信託『ピクテ（CH）プレシヤス・メタル・ファンド - フィジカル・ゴールド クラスI JPY 受益証券』に投資します。
- ※4 資源国の債券を主要投資対象とする公募追加型のアクティブ投資信託（DC,SMA,ETF 等除く）を対象とし、ウエルスアドバイザー調べ（2026年7月6日時点）

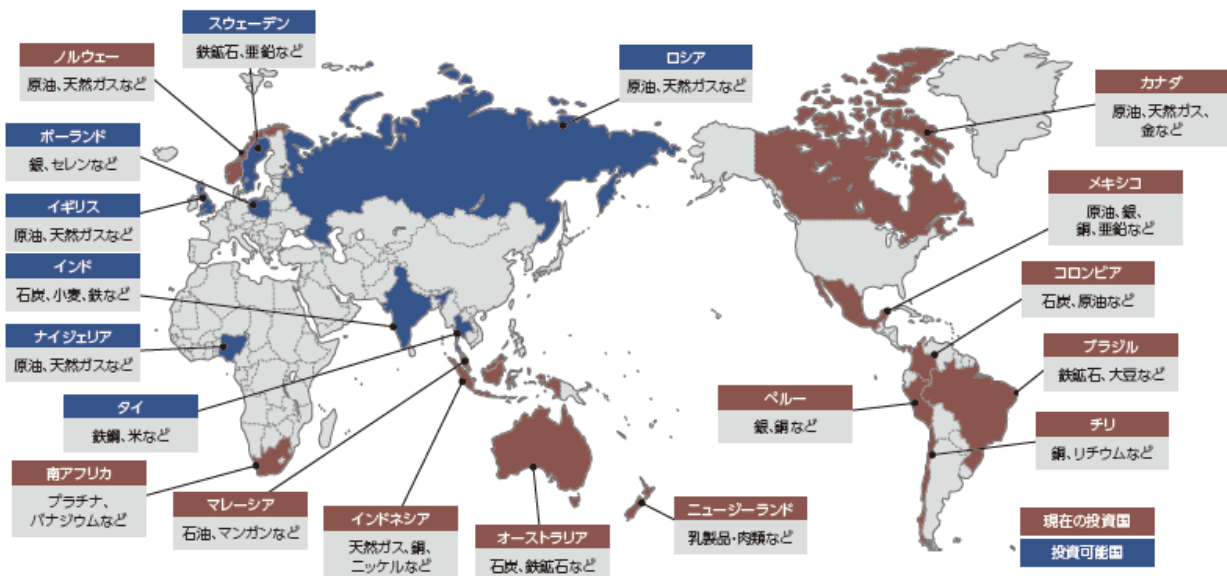
【ご参考】

● ピクテ・アセット・マネジメントについて

- ・ピクテ・アセット・マネジメントは、1805年にスイス・ジュネーブで設立されたピクテ・グループの一部です。ピクテ・グループは、富裕層の資産管理を包括的に担うプライベートバンク業務から始まり、アセット・マネジメントビジネス、オルタナティブ戦略運用ビジネス、グローバルカストディビジネスを世界の幅広い顧客層に向けて提供しています。
- ・世界 31 都市に拠点を置き、グループの運用・管理資産残高は約 149.7 兆円です。(2025 年 12 月末現在、適用レート：WM ロイター1 スイス・フラン=197.84 円)
- ・独立系の会社として存続し経営の継続性を維持していくため、株式を公開せず、少数のパートナーシップ制による経営形態を採用しています。
- ・格付機関ムーディーズ社から Aa2、フィッチ・レーティングス社から AA-を取得しています。(2025 年 9 月現在)。

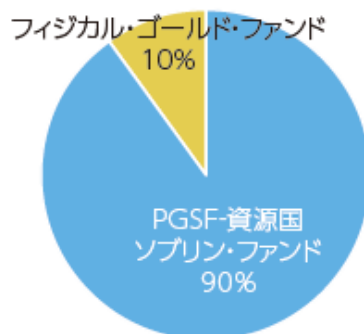
● 主要投資対象ファンドの概要

『ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド—資源国ソブリン・ファンド クラス P 分配型受益証券』
 主に資源国※1の現地通貨建てのソブリン債券※2および準ソブリン債券※2に投資。長期的なトータル・リターンの獲得と安定的な収益分配を行うことを目的として運用。通貨や国別に分散投資を行います。



※ 現在の投資国は、2026 年 4 月末現在。投資可能国には実際には投資しない国も含まれます。
 出所：ピクテのデータを基に SBI アセットマネジメント作成

● 投資対象ファンドへの投資割合（イメージ）



※ 上記投資割合は本日時点のデータであり、今後変更となる可能性があります。
 ※ 資金動向、市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。